

平成 19 年度全国市町村国際文化研修所「特別研修」
阪神 中越 中越沖 震災復興全国フォーラム
 ~ 多文化共生社会の実現に向けて ~

このたび、全国市町村国際文化研修所（JIAM）では、下記のとおり、関係団体と連携して、災害時における外国籍住民に対する支援のあり方や、これからの多文化共生社会の課題などについて考えるフォーラムを共同開催します。

このフォーラムの第 1 部では、JIAM の多文化共生マネージャー養成コースを修了された「多文化共生マネージャー」が、中越沖地震発生後に外国人被災者支援のために開設された柏崎災害多言語支援センターでの支援活動に全国各地から集まりましたが、その活動状況の報告とともに、災害発生時における被災外国人支援のための広域連携や全国ネットワークの構築についてディスカッションします。

また、第 2 部では、今後も地域に増えていく在住外国人とともに創っていく「多文化共生社会」の展望や今後の課題について、実務家や研究者の方々とともに考えます。そのほか、事例説明会や現地視察など、盛りだくさんの内容となっています。皆様のご参加をお待ちしています。

開催要領

開催日程	平成 19 年 12 月 21 日（金）～ 22 日（土）
場 所	長岡リリックホール シアター（21 日（金）のみ） 長岡市寺島町 3 1 5 番地 TEL 0258-29-7715 FAX 0258-29-7722 22 日（土）は、山古志地域、柏崎市周辺の視察を行います。
対 象	(1) 自治体職員 (2) 地域国際化協会および自治体関連国際交流団体職員 (3) 地方公共団体と協働して地域の国際化（多文化共生）に取り組む NPO
募集人数	350 人（先着順）
主催者等	主 催 新潟県、長岡市、柏崎市、(財)自治体国際化協会、全国市町村国際文化研修所、 (財)新潟県国際交流協会、(財)長岡市国際交流協会、(財)柏崎地域国際化協会、 (財)新潟県市町村振興協会 共 催 独立行政法人 国際協力機構 後 援(申請中) 総務省、外務省
参加費	無料。ただし、21 日（金）の交流会にご参加の方は、交流会費 3,000 円が必要です。当日ご持参ください。
申込期限	平成 19 年 12 月 14 日（金）
申込方法 ・ 申込先	最終頁の参加申込書により、FAX もしくは電子メールでお申し込みください。 申込先は下記のとおり。 (財)新潟県国際交流協会 TEL 025(290)5650 FAX 025(249)8122 E-mail nia2@niigata-ia.or.jp（担当:佐藤）
問合せ	(財)新潟県国際交流協会 TEL 025(290)5650 FAX 025(249)8122 E-mail nia2@niigata-ia.or.jp（担当:佐藤） または 全国市町村国際文化研修所(JIAM)TEL 077(578)5932 FAX 077(578)5906 E-mail tabunka@jiam.jp（志渡澤・福井）

宿泊を希望される場合は、近隣の宿泊施設（21 日の交流会参加者は割引あり）をご案内しますので、（財）新潟県国際交流協会までお問い合わせください。

日程及び内容

詳細は JIAM ホームページでも紹介しています。 <http://www.jiam.jp>

12月21日(金)	
9:00～9:30	受付
9:30～12:30	<p>「平成19年度災害対策事例説明会」主催：(財)自治体国際化協会 国内先進地の取組事例紹介並びに新潟県中越沖地震における被災外国人支援に関する報告を行います。</p> <p>(1) 9:30～9:40 開会</p> <p>(2) 9:40～10:30 報告「新潟県中越沖地震における被災外国人支援の実際」 新潟県中越沖地震発生時の被災外国人に対する支援の状況について、新潟県、(財)新潟県国際交流協会、(財)柏崎地域国際化協会担当者が報告します。</p> <p>【報告者】 網島 知子 氏 (新潟県知事政策局国際課政策企画員) 佐藤 康雄 氏 ((財)新潟県国際交流協会事務局次長) 清水 由美子 氏 ((財)柏崎地域国際化協会事務局長)</p> <p>(3) 10:45～11:35 先進事例説明 在住外国人に対する防災事業について(仮題) 講師；(財)仙台国際交流協会企画事業課 担当者</p> <p>(4) 11:35～12:25 先進事例説明 災害時における外国語メールによる防災関連情報の提供について(仮題) 講師：岐阜県可児市企画部まちづくり推進課係長 遠藤文彦氏</p> <p>(5) 12:25～12:30 閉会</p>
12:30～13:30	昼食(各自、近隣のレストラン等でお取りください。)
13:30～16:30 (13:30～15:20)	<p>「阪神 中越 中越沖 震災復興全国フォーラム～多文化共生社会の実現に向けて～」</p> <p>Section 1：災害発生時の外国人支援ネットワーク</p> <p>「阪神 中越 中越沖」各震災での経験を踏まえ、災害発生時における被災外国人支援のための広域連携、全国ネットワーク構築の必要性について語ります。</p> <p>【パネリスト】(五十音順) 大野 慎一 氏 (全国市町村国際文化研修所学長) 米谷 仁 氏 ((財)自治体国際化協会支援協力部長) 羽賀 友信 氏 (長岡市国際交流センター長) 横井 博行 氏 (独立行政法人 国際協力機構 国際緊急援助隊事務局職員) 吉富 志津代 氏 ((特活)多言語センター F A C I L 理事長)</p> <p>【コーディネーター】 田村 太郎 氏 ((特活)多文化共生センター大阪代表理事)</p> <p>Section 2：多文化共生社会の課題</p> <p>多文化共生社会において普段埋もれている課題が、災害時には如実に現れてくる。今後、海外との E P A 協定締結などに伴い、日本に居住する外国人は更に増加していくと考えられるが、解決すべき将来的な課題を探ります。</p> <p>【パネリスト】(五十音順) 杉澤 経子 氏 (東京外国語大学多言語・多文化教育研究センター) 須田 麗子 氏 ((財)新潟県国際交流協会 元ボランティア相談員) 田村 太郎 氏 ((特活)多文化共生センター大阪代表理事)</p> <p>【コーディネーター】 羽賀 友信 氏 (長岡市国際交流センター長)</p>
17:30～19:00	交流会 (参加費 3,000 円) 於 パストラル長岡 (長岡市今朝白 2-7-25 TEL 0258-35-1305 JR長岡駅東口より徒歩7分)

12月22日(土)	
9:00～15:00	<p>現地視察会(長岡駅前発着。長岡市、柏崎市バス利用予定) 山古志地域、柏崎市周辺の被災地域の復旧状況の視察を行います。 参加者は、昼食代 650 円が別途必要です。</p>

平成 19 年度特別研修参加申込書

阪神 中越 中越沖 震災復興全国フォーラム ～多文化共生社会の実現に向けて～ 平成 19 年 12 月 21 日(金)～12 月 22 日(土)			
参加希望	参加希望されるもの全てに「 <input type="checkbox"/> 」をつけてください。 (<input type="checkbox"/>) 12 月 21 日(金) 9:30～12:30 平成 19 年度災害対策事例説明会 (<input type="checkbox"/>) 12 月 21 日(金)13:30～16:30 阪神 中越 中越沖 震災復興全国フォーラム (<input type="checkbox"/>) 12 月 21 日(金)17:30～19:00 交流会(会費:3,000 円) (<input type="checkbox"/>) 12 月 22 日(土) 9:00～15:00 現地視察会(昼食代:650 円)		
団体名			
所在地	〒	電話番号	
		FAX 番号	
		E-mail	
参加者	フリガナ		
	氏名		
	所属・役職名		
上記のとおり、フォーラムの参加を申込みます。 平成 19 年 月 日 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">団体の長の職氏名</div> (財)新潟県国際交流協会理事長 様 全国市町村国際文化研修所学長 様			
			公印省略可

この申込書でご提供頂いた個人情報は、今回の研修事務にのみ使用します。
 なお、集約した統計データ等は機関誌などの発行物に掲載することがあります。